

令和3年1月7日

A.K.I.逗子 常盤達夫

令和3年1月の稽古について

新年あけましておめでとうございます。

通常であれば、希望に満ちた言葉が並ぶところですが、そうならず申し訳ありません。ご存知のとおり、昨年来の新型コロナウイルス感染症は全く収束が見えず、感染拡大する一方です。

今はひたすら頑張っ、この危機を乗り越えなければならない時だと思ます。医療現場はずっとひっ迫しており、ここでみんなが力を合わせて新規感染者を一人でも少なくしなければ、本当に適切な医療を受けることができなくなります。「医療崩壊はすでに始まっている」と言ったほうが正しいかもしれません。各人が新規感染者を出さないよう自覚を持って行動し、基本的な感染防止対策と3密回避を徹底する必要があります。

本日、緊急事態宣言が発出される予定ですが、飲食店などの急所を押えることが主となり、例えば運動施設の使用制限は含まれずアリーナは使用できるとしても、この感染拡大状況は尋常ではありません。よって、不急の外出は自粛しようという観点からも、ここは稽古を控えて一呼吸置いたほうが良いと思うところではす。

稽古をしたい、体を動かしたいと思う気持ちは、誰もが思っていることだと思ますが、今まで当たり前だったことが今はそうではなくなっています。コロナ後を見据えたその時のために頭を切り替え、次のために我慢も稽古だと考えたいと思ます。

新年早々、残念ではありますが「1月の稽古は中止」にしたいと思ます。会員皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

まだまだ未知のウイルス

- ・人にうつさない、うつされないために、お互いが日常での注意を怠らないようにしましょう。
- ・感染すると重症化する場合があること、回復しても後遺症がでる場合があることを知っておきましょう。
- ・予防対策や注意は、し過ぎるということはありません。